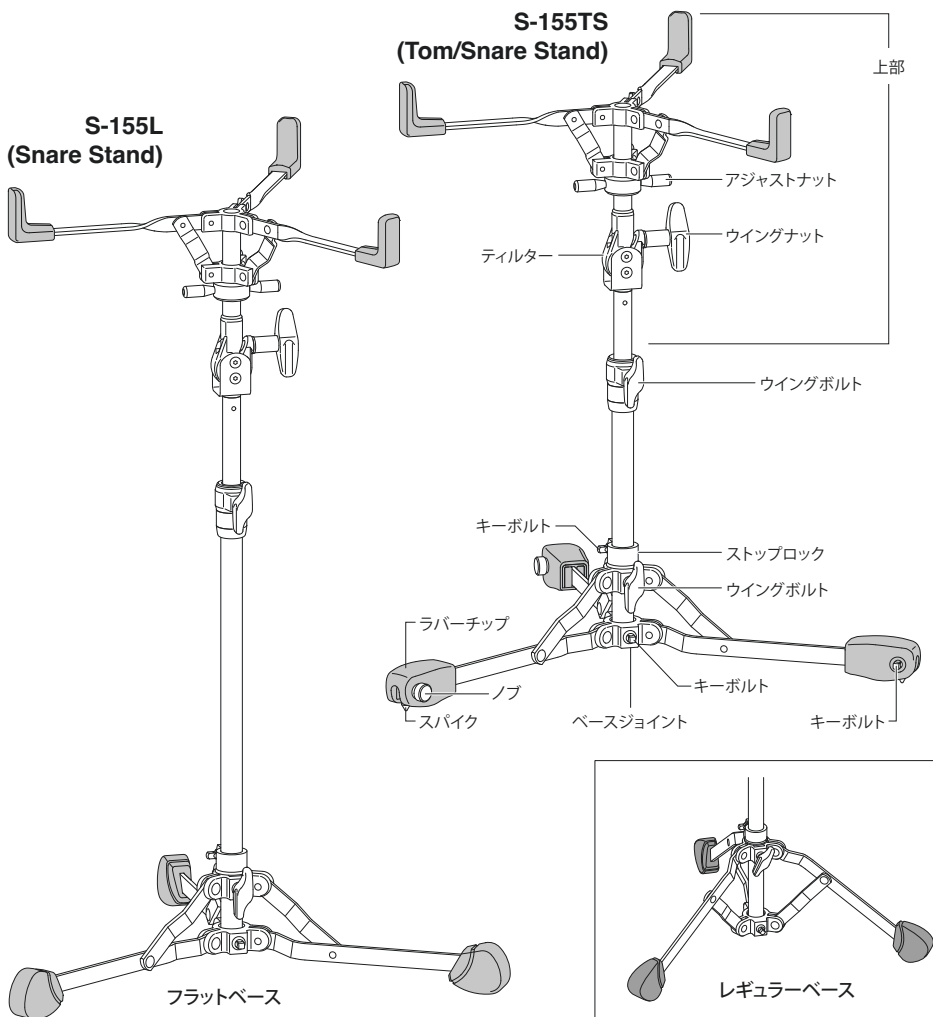


PEARL SNARE & TOM/SNARE STAND

S-155L / S-155TS

取扱説明書

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品の機能を十分に発揮してお使いいただくために、この取扱説明書をぜひご覧下さい。



脚部の組み替え (フラットベースからレギュラーベース)

製品を梱包状態から組み立てますとフラットベース仕様になります。レギュラーベースに組み替えるには、脚部のウイングボルト、キーボルトを緩め、下部パイプを抜き去ります(図1)。

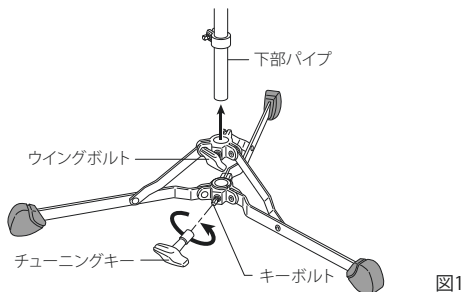


図1

注意

- ・組み替えを行う際はスネアドラムは外した状態で行ってください。
- ・不慮の脱落を防ぐため下部パイプに手を添えてください。

脚部を逆さにしたのち、キーボルトが下に来るようにウイングボルトとの位置を変更してください(図2)。

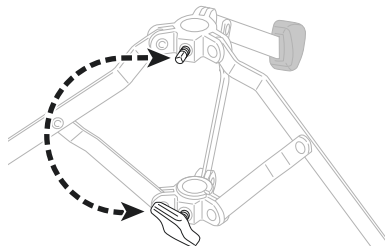


図2

次に、脚部が適度な高さになるよう3本のレッグを十分に開き、下部パイプを上から差し込みます。脚部のベースジョイントからパイプがはみでていない事を確認した上で(図8)、キーボルトとウイングボルトを締めて脚部を固定します(図3)。ストップロックはキーボルトをゆるめて脚部に当たるまでしっかりと下げ、キーボルトを締めて固定します(図9)。

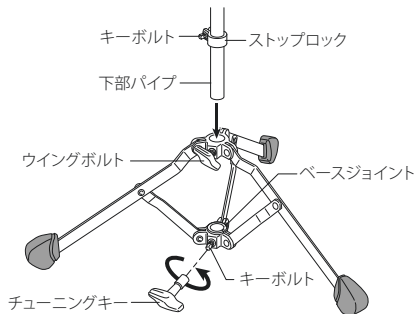


図3

脚部の組み替え (レギュラーベースからフラットベース)

レギュラーベースからフラットベースに組み替えるには、脚部のウイングボルト、キーボルトを緩め、下部パイプを抜き去ります(図4)。

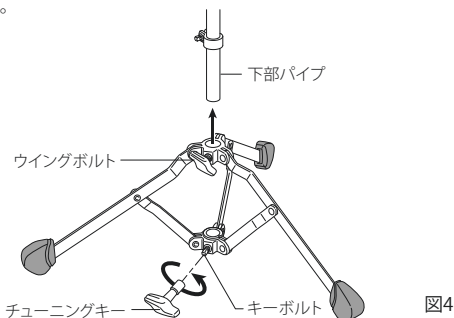


図4

注意

- ・組み替えを行う際はスネアドラムは外した状態で行ってください。
- ・不慮の脱落を防ぐため下部パイプに手を添えてください。

脚部を逆さにしたのち、キーボルトが下に来るようにウイングボルトとの位置を変更してください(図5)。

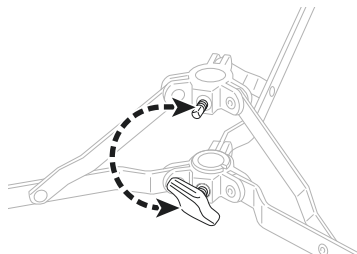


図5

次に、脚部のベースジョイントが床に触れない程度に3本のレッグを十分に開き、下部パイプを上から差し込みます。脚部のベースジョイントからパイプがはみでていない事を確認した上で(図7)、キーボルトとウイングボルトを締めて脚部を固定します(図6)。ストップロックはキーボルトをゆるめて脚部に当たるまでしっかりと下げ、キーボルトを締めて固定します(図9)。

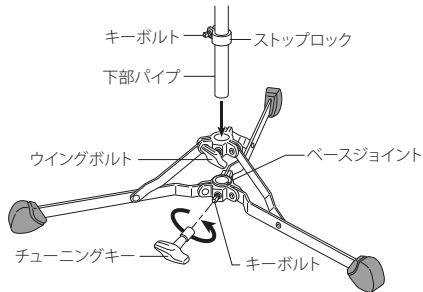


図6

注意

フラットベース、レギュラーベースとも下部パイプを上から差し込んだ際、下部パイプの先端が脚部のベースジョイントからはみださないよう、十分注意してください(図7, 8)。また、演奏前にはキーボルトがしっかりと締まっていることを確認してください。

スネアスタンドが不安定になり、倒れる可能性があります。

フラットベース

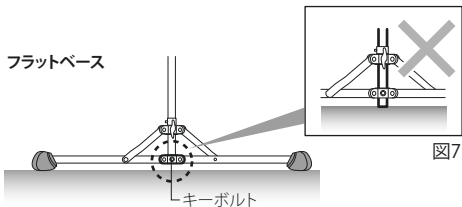


図7

レギュラーベース

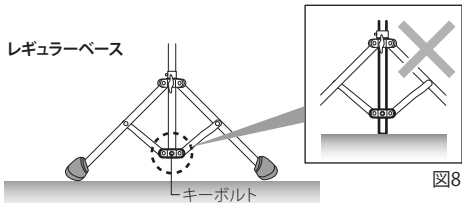


図8

ストップブロックは脚部に当たるまでしっかりと下がっていることをご確認ください(図9)。

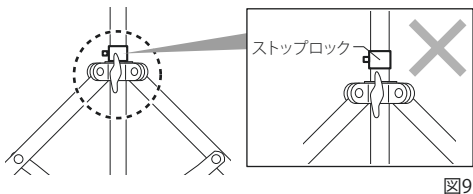


図9

脚部スパイクの使い方(S-155TSのみ)

S-155TSの脚部ラバーチップはフラットベース時のみスパイクを利用できます。キーボルトを緩めて、ノブを回しスパイクを展開もしくは格納させ、キーボルトを締めて固定します(図10)。

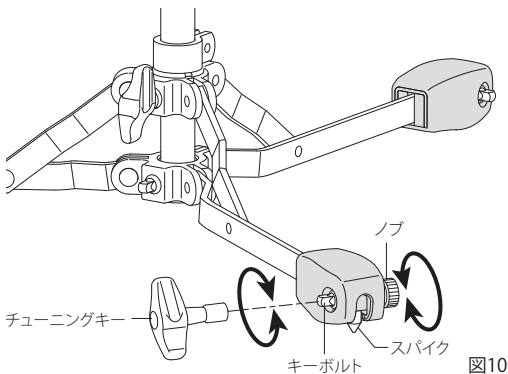


図10

ヒント

・スパイクを展開するときは垂直に出してください(図10-A)。

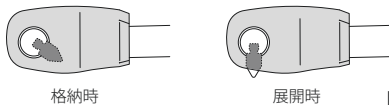


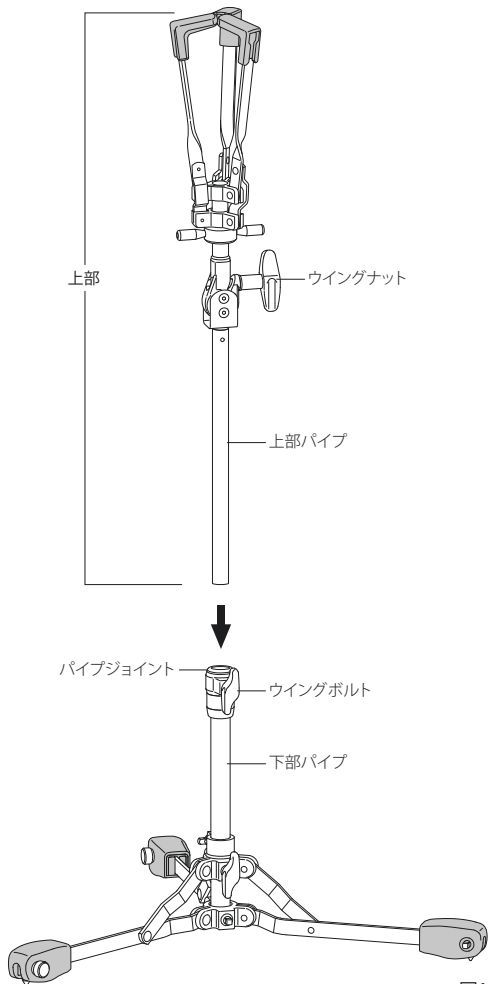
図10-A

注意

- ・スパイクの先端部は鋭くなっていますので、展開時や格納時以外にも常時ケガをしないよう注意してください。
- ・スタンドを使用しないときはスパイクを格納してください。

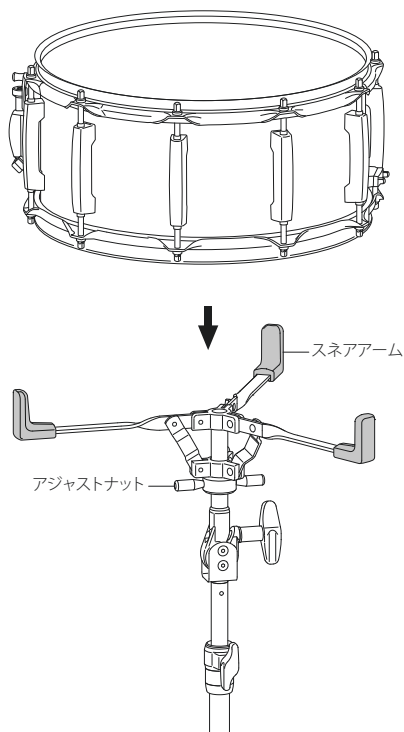
上部のセッティング(S-155L / S-155TS)

上部パイプを脚部のパイプジョイントに差し込みます(図11)。お好みの高さに調整できましたらパイプジョイントのウイングボルトをしっかりと締めて固定してください。



アジャストナット

スネアアームをしっかりと広げ、ドラムをセットし、アジャストナットをしっかりと締めてドラムをスタンドに固定してください(図12)。



傾き調整

ユニロックはギアレスでお好みの角度で演奏することが可能です。セットされたドラムをしっかりと手で支えながら、ウイングナットを緩めお好みの位置に調整します。ポジションが決まりましたら、ウイングナットしっかりと締めて固定してください(図13)。

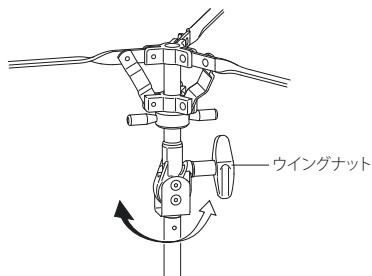


図13

注意

- ・スタンドの転倒やケガ予防のため、角度を調整する際は必ず片方の手でスネアドラム/タムを支えてください。

注意

- ・スタンド本体の安定感を保つため、レッグ3本の内の1本はスネアドラムを傾ける方向と同じ方向にセッティングして下さい(図14)。

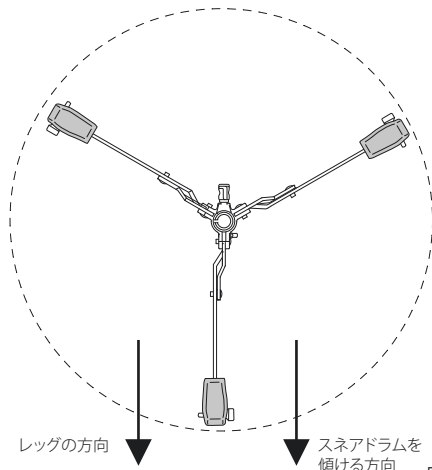


図14

注意

- ・演奏中の転倒や落下を防ぐために、ネジ類はしっかりと締めてからご使用ください。
- ・スタンド設置時には三脚を十分に開き、可動部をバランス良く調整し、転倒しないようご注意ください。
- ・スタンドの転倒やケガ予防のため、スネアスタンドの高さや角度を調整する際は必ず片方の手でスネアドラムを支えてください。
- ・脚部やアームを調整する際は指を挟まないようご注意ください。

Pearl[®]

パール楽器製造株式会社

〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1
電話：047-484-9111（代表）

〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田593-1
電話：047-450-1090（テクニカルサポート）

<https://www.pearldrums.com>

製品改良のため予告なくデザイン・仕様を変更する場合がありますので御了承下さい。

Printed in China
-Dec 2023-